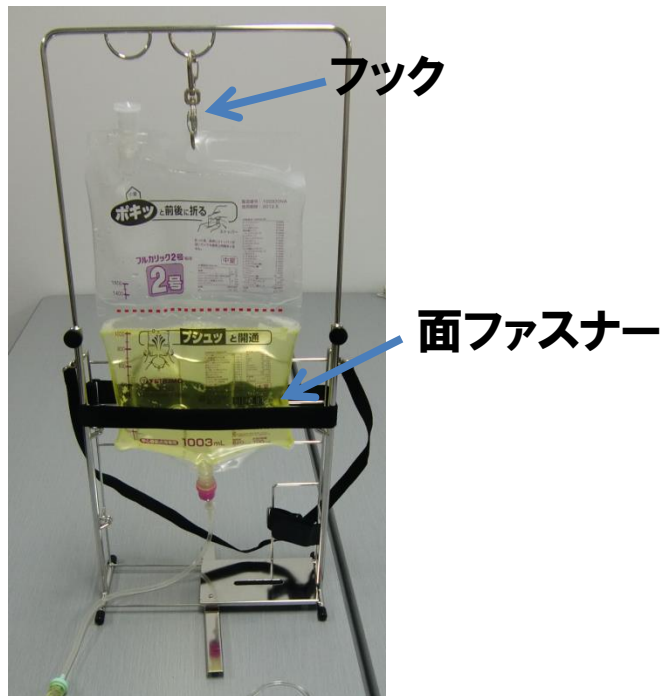


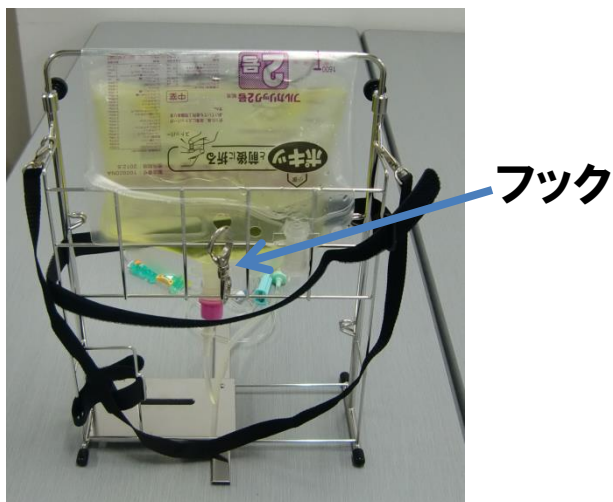
# TE-821 コンパクト輸液スタンドの 使用方法

カフティ<sup>®</sup>ポンプSと  
テルフュージョン<sup>®</sup>ポンプ用チューブセットの装着方法

① 輸液剤を開通させた後、チューブセットをプライミングします。  
コンパクト輸液スタンドの高さを調節して、フックで輸液剤を吊り下げます。  
面ファスナーで輸液剤が揺れるのを防止します。



※ 輸液剤を開通させた後、折り畳んでセットすることもできます（フックの位置を変える必要があります）



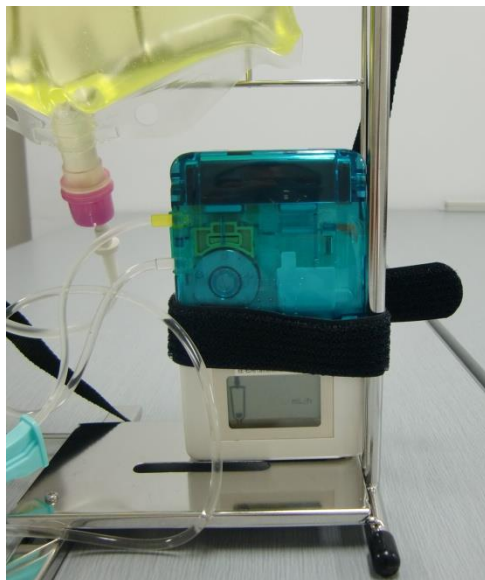
**【注意】輸液剤を折り畳んだ裏側に液が残らないように注意してください。**

- ② 点滴筒を前後のチューブをコンパクト輸液スタントの2つの突起部に挟み込み、点滴筒を固定します。



- ③ 体側の接続部にチューブセットを接続し、クレンメ及びワンタッチクレンメを開けます。カフティーポンプのスイッチを「開始」へ動かし、点滴を開始します。

④カフティーポンプを  
面ファスナーで固定します。



**【注意】面ファスナーを強く締めすぎて、カフティーポンプのカバーオープンボタンを押さないように注意してください。また、液晶表示部ができる限り隠れないようにしてください。**

⑤チューブを挟み込んで、  
フィルターを固定します。



## 【注意】

- 補助板を閉じた状態で使用、「輸液バッグ取り付け部」を高くしすぎる、または不安定な場所に設置すると転倒の可能性がありますので、平らな所に補助板を広げ「輸液バッグ取り付け部」を適正な高さに設定し、ご使用ください。
- 「高さ調整ネジ」が確実に締め付けられていないと「輸液バッグ取り付け部」がはずれたり、抜けたり、落下したりし薬液がこぼれることがありますので確実に締め付けてください。
- 本製品はハンドストラップにて持ち上げてください。「輸液バッグ取り付け部」を持ち上げないでください。落下等により故障の原因になります。
- 本製品は立ててご使用ください。横向きなどにして使用しないでください。
- 本製品の付属品に破損等の損傷がある場合には使用を避けてください。
- チューブセットは折れ曲らないように注意して引き回してください。折れ曲がった場合、送液できない、または液漏れの可能性がありますので注意が必要です。

地球の恵みを、社会の望みに。



〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-18-19

カフティはエア・ウォーター株式会社の登録商標です。  
テルフュージョンはテルモ株式会社の登録商標です。  
フルカリックは田辺三菱製薬株式会社の登録商標です。

©エア・ウォーター株式会社 2021年10月